

会 議 録

会 議 名	第1回 和泉市総合計画審議会
開催日時	平成27年11月13日(金) 午後2時から4時まで
開催場所	和泉市役所 3号館 3階 市議会委員会室
出席者	(委員) 山本秀明委員、石原日出子委員、末下広幸委員、松田義人委員、岡博子委員、 今城巧委員、阪口吉男委員、松田良輝委員、浅井雅昭委員、上西恵子委員、 椎場光穂委員、山本益也委員、橋本良孝委員、岡本雅彦委員、今川晃委員、 篠原賢太郎委員、菊池隆夫委員、佐藤英治委員、戸江雅一委員 (順不同) ※西田清委員、村上あかね委員は、欠席 (事務局)辻市長、宮崎副市長、森吉公室長、黒木理事、佐々木企画経営担当課長、 門林総括主査、蓮池主査、樋川主事
議事次第	1 開会 2 市長あいさつ 3 委嘱状の交付 4 審議会委員の紹介 5 会長、副会長の選出 6 会長あいさつ 7 第5次和泉市総合計画(案)及び和泉市総合戦略(案)の諮問 8 策定経過と今後のスケジュールについて 9 今後の進め方について 10 和泉市人口ビジョン(案)について 11 第5次和泉市総合計画(案)の将来ビジョンの概要と和泉市総合戦略(案)について 12 閉会
会議資料	01 会議開催通知 02 会議次第 03 和泉市総合計画審議会委員名簿 04 和泉市総合計画審議会規則 05 総合計画について 06 総合戦略及び人口ビジョンについて 07 策定経過と今後のスケジュールについて

	<p>08 今後の進め方(平成27年度)について</p> <p>09 第5次和泉市総合計画(案)</p> <p>10 第5次和泉市総合計画(案)「将来ビジョン」の概要</p> <p>11 和泉市人口ビジョン(案)</p> <p>12 人口推計の概要説明</p> <p>13 和泉市総合戦略(案)</p> <p>14 (国・府・市)総合戦略の体系比較表</p> <p>15 第5次和泉市総合計画(案)と和泉市総合戦略(案)の関係図</p>
会議の要旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今川委員を会長に、今城委員を副会長に選出した。</li> <li>・第5次和泉市総合計画(案)、和泉市総合戦略(案)、和泉市人口ビジョン(案)を諮問した。</li> <li>・諮問内容につき事務局から説明を行い、質疑応答を行った。</li> </ul>
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
記録内容の確認方法	<input type="checkbox"/> 会議の議長の確認を得ている <input checked="" type="checkbox"/> 出席した委員全員の確認を得ている <input type="checkbox"/> その他 ( )
その他の必要事項	傍聴者 4名

発言者	審議内容 (文中敬称略)
司会	<p><b>■ 開会</b></p> <p>大変長らくお待たせいたしました。定刻になりましたので、ただ今から第1回和泉総合計画審議会を開催させていただきます。</p> <p>本日は、委員の皆様方におかれましては公私ご多用のところ本委員会にご出席賜り、厚く御礼申し上げます。</p> <p>さて、誠に僭越ではございますが、本日は第1回目でございますので、会長選出までの間、和泉市政策企画室の佐々木が司会を務めさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。</p> <p>それでは会議を始める前に、お配りしております資料の確認をさせていただきます。</p> <p>(資料確認)</p> <p>ここで会議録の作成について説明させていただきます。</p>

	<p>本会議の会議録作成のため発言内容を録音させていただきますが、会議録作成後は録音内容を消去いたします。録音のため、お手数ですが発言の際はマイクのご使用をお願いいたします。また、会議録については発言者の氏名を公表して作成することをご了承願います。</p>
司会	<p><b>&lt;本審議会の組織内容について&gt;</b></p> <p>まず、本審議会の組織内容について説明させていただきます。</p> <p>(資料4「和泉市総合計画審議会規則」について説明)</p> <p>それでは、次第に沿って会議を進めさせていただきます。</p> <p>次第では「市長あいさつ」となっておりますが、市長は現在、別の公務で庁外へ出ておりますので、後程ご挨拶させていただきます。</p>
司会	<p><b>■ 委嘱状の交付</b></p> <p>続きまして「委嘱状の交付」に移らせていただきます。</p> <p>委嘱状の交付につきましては、市長の代理として宮崎副市長から皆様に委嘱状を交付させていただきます。よろしくお願いたします。</p> <p>(副市長より各委員に委嘱状を交付)</p>
司会	<p><b>■ 審議会委員の紹介</b></p> <p>続きまして、審議会委員をご紹介させていただきます。順不同ですので、ご了承をお願いいたします。</p> <p>(各委員を順に紹介)</p>
司会	<p>なお、本日のご欠席の委員につきましては、次回、ご出席の際にご紹介させていただきますと思います。</p>
司会	<p><b>■ 会長、副会長の選出</b></p> <p>それでは、次第5「会長、副会長の選出」に移ります。選出につきましては委員皆様の互選により行うものですので、立候補またはご推薦をいただきまして選出したいと存じます。</p> <p>立候補またはご推薦はございませんか。</p>
椎場委員	<p>事務局案がございましたら、事務局案でお願いします。</p>
司会	<p>ただ今、事務局案についてご質問をいただきましたので、僭越ではございますが、事</p>

	<p>務局案を説明させていただきます。</p> <p>会長は、地方自治やコミュニティ政策に幅広いご見識をお持ちで、昨年から本計画の策定にご参画いただいております今川委員にお願いしてはいかがかと考えております。また、副会長には町会、自治会の代表として本市の行政運営に多大なご尽力をいただいております今城委員にお願いしてはいかがかと存じます。</p> <p>この案につきまして、委員の皆様、いかがでしょうか。</p>
委員一同	(「異議なし」の声あり)
司会	ありがとうございます。それでは、会長は今川委員に、副会長は今城委員にお願いすることに関しまして、皆様の拍手をもってご承認をお願いいたします。
委員一同	(拍手にて承認)
司会	ありがとうございます。ただ今、会長、副会長に選出されました、今川委員、今城委員においては、会長席、副会長席までお願いいたします。(会長、副会長移動)
	それでは、会長、副会長を代表しまして、今川会長から一言ご挨拶をお願いいたします。
今川会長	<p><b>■ 会長あいさつ</b></p> <p>同志社大学の今川です。和泉市総合計画審議会会長の就任に当たり、一言ごあいさつ申し上げます。</p> <p>このたびは、委員の皆さま方から満場一致で会長にご選出いただき、まずもってお礼を申し上げます。</p> <p>まことに僭越ではございますが、皆さま方のご理解とご協力、ご指導を頂きながら、本審議会を円滑に運営してまいりたいと存じます。</p> <p>どうか、委員各位におかれましては、審議会運営に際し、ご支援、ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。</p> <p>甚だ簡単ではございますが、就任のごあいさつに代えさせていただきます。</p> <p>どうぞ、よろしく願いいたします。</p>
司会	<p><b>■ 第5次和泉市総合計画(案)及び和泉市総合戦略(案)の諮問</b></p> <p>続きまして、会議次第7に移らせていただきます。</p> <p>第5次和泉市総合計画(案)、和泉市人口ビジョン(案)及び和泉市総合戦略(案)を、宮崎副市長から本審議会に諮問いたします。</p>
宮崎副市長	<p>第5次和泉市総合計画(案)及び和泉市総合戦略(案)について諮問</p> <p>和泉市総合計画(案)及び和泉市人口ビジョン(案)を含む和泉市総合戦略(案)を、この度別添のとおり策定いたしましたので、貴審議会の意見を伺いたく、和泉市総合計画審</p>

	<p>議会規則第2条の規定に基づき諮問します。 和泉市長 辻 宏康  よろしく願いいたします。</p>
今川会長	<p>しっかり審議して参ります。</p>
司会	<p>それでは、これより議事進行を今川会長にお願いいたします。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
今川会長	<p>次第に従いまして、会議を進めたいと思いますが、本日の会議は16時を目途に進めたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
今川会長	<p><b>■ 策定経過と今後のスケジュールについて</b>  それでは、次第8で、策定経過と今後のスケジュールについて事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(資料7「策定経過と今後のスケジュールについて」  資料7別紙「第5次総合計画策定スケジュール」について説明)</p>
今川会長	<p>ただ今の説明に関してご質問等はございませんか。  (質問等、なし)</p>
今川会長	<p><b>■ 今後の進め方について</b>  それでは、次に進ませていただきます。次第9で、今後の進め方について説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(資料8「今後の進め方について」を説明)</p>
今川会長	<p>ただ今の説明に関して、ご意見、ご質問等はございませんか。</p>
佐藤委員	<p><b>◆ パブリックコメントについて</b>  パブリックコメントは、案が大体決まってから行われるようになっていますが、パブリックコメントが先あって、それからいろいろと煮詰めて案を出すという進め方も多いようです。その辺りはどうなのでしょう。</p>
事務局	<p>パブリックコメントについては、市の考え方を市民へご説明するものなので、この審議会で充分にご議論いただいた案をご提示して、市民からご意見を頂きたいと考えています。</p>
岡委員	<p>パブリックコメントは審議が終わってから行うということですが、私は、市民に説明</p>

事務局	<p>をするというよりも、パブリックコメントに寄せられたものを参考に、より高みにまとめていくものであるはずだと思っています。しかし、先ほどの回答では、パブリックコメントの位置付けが、市民に説明するためのものというように受け取れました。その辺りはどうでしょうか。</p> <p>先ほどは説明が不足していたように思われます。まず十分審議した案を市民の方にお示ししなければなりません。その後、市民にご意見をいただいて、変更点、修正点等を踏まえて、より精度を高めていくということであれば、第4回の審議会で頂いた意見をもとに、変更、修正等を行いたいと考えています。その点については、市で行っているパブリックコメントと同じ取り扱いで進めていきたいと思っています。</p>
岡委員	<p>つまり、パブリックコメントについては、第3回(12月18日)の時に説明があり、この間にパブリックコメントが集められて、第4回ではパブリックコメントの市民の意見も説明があるということでしょうか。</p>
事務局	<p>第3回で一定の案を取りまとめて、パブリックコメントを行います。その後、1月半ば頃まで意見を募集し、市民から頂いた意見については、各委員に配布させていただきます。その上で第4回の審議会でご議論いただきたいと思っています。</p>
岡委員	<p>是非、市民意見が、我々のところにきちんと届くようにお願いしたいと思います。</p>
今川会長	<p>そのように、是非、お願いいたします。 他にご意見、ご質問はありますか。</p>
佐藤委員	<p>本来は、パブリックコメントがあって、ここに時間を取って各分野で検討して、案ができるのが筋だと思います。そうでなければ、市民から「そんなことは聞いていない」というような対立する意見が出てきます。それに対して、市の方は必ず「こうだ」というので対立の場が多くなります。したがって、本来であれば、パブリックコメントの後に案を作るのが理想ではないかと思っています。ただ、市の方にもいろいろと事情があるとは思いますが。</p>
今川会長	<p>パブリックコメントの時期についてはいろいろな議論があるものの、和泉市の方式は一般的なやり方ではないかと思っています。一つは和泉市方式としてここで原案を作って、広く市民の意見を聞いて、その上で修正を加えるという形だと思います。いろいろとご意見はあると思いますが、ご理解いただきたいと思っています。よろしく申し上げます。</p>
岡委員	<p><b>◆ 情報の公開について</b> 確認したいのですが、ここは公開の場だと思っていますので、総合計画案やこれから示される資料等々は、本日を期限にパソコン上で公開されて、市民の方々に「今、この</p>

	<p>ようなことを審議して進めている」と見せていただけるのでしょうか。</p>
事務局	<p>本日、諮問をさせていただきましたので、会議資料等々は順次、ホームページ等にアップしたいと思っています。</p>
岡委員	<p>ありがとうございます。分かりました。</p>
今川会長	<p>傍聴規定のようなものはなかったと思いますが、原則として公開させていただきますし、議事録もできるだけ早くホームページに上がるといいますので、市民の方は意見があれば事務局の方へ届けていただけると、受けていただけるといいます。</p> <p>そのような形でよろしいでしょうか。他にご意見、ご質問はありませんか。</p>
山本委員	<p><b>◆ 総合計画への市議会の関わり方について</b></p> <p>総合計画に法定根拠がなくなったということで、総合計画は議会の議決を必要としなくなったと思います。そうなりますと、この委員会には市議会議長、副議長、各常任委員会の委員長の5名が出席していますが、その他の議員に関しては、市民の代表として意見を言える場もなく、採決にも加わることもできなくなっています。その点について、お考えがあれば示していただきたいと思います。</p>
事務局	<p>総合計画については、平成23年の地方自治法改正によって法的根拠がなくなりましたが、議長と相談の上で、市議会議員へのご説明の機会を設けさせていただいて、ご説明等を行いたいと考えています。</p>
山本委員	<p>「説明」と言うと、一方で「これです」と示す形になるので、この審議会で諮問されたものがそのまま市の計画になるのであれば、やはり意見を聞く場をもっていただきたいということを、私の意見として述べさせていただきます。</p>
今川会長	<p>地方自治法で義務化がなくなってから、自治体によっては条例で議会の議決事件として加えているところもありますので、将来的にはご検討いただければと思います。</p> <p>それでは、次に移りたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p>(意見等、なし)</p>
今川会長	<p><b>■ 和泉市人口ビジョン(案)について</b></p> <p>次に、次第10として、和泉市人口ビジョン(案)についての説明を事務局よりお願いいたします。</p>
事務局	<p>(資料11「和泉市人口ビジョン(案)」、資料12「人口推計の概要」について説明)</p>
今川会長	<p>ただ今説明していただきましたが、ご意見、ご質問はございますか。</p>

	<p>この和泉人口ビジョン(案)は、本審議会に諮問された総合戦略(案)を策定する上においての基礎資料という位置づけになります。この資料によって、和泉市のこれまでの人口の動向や今後の将来展望について理解することができたと思います。このような状況を踏まえながら、今後、総合計画や総合戦略について、委員の皆様と審議をしていきたいと考えております。</p> <p>一応、科学的根拠に基づいて上位値と下位値を定め、その間で人口が動くだろうと想定したものです。よろしいでしょうか。</p> <p>(意見等、なし)</p> <p><b>■ 第5次和泉市総合計画(案)の将来ビジョンの概要と和泉市総合戦略(案)について</b></p>
今川会長	<p>それでは続いて、次第 11 として、第 5 次和泉市総合計画(案)の将来ビジョンの概要と和泉市総合戦略(案)について説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(資料 9、資料 10、資料 13～15 について説明)</p>
今川会長	<p>ただ今の説明について、ご意見、ご質問等がございましたらお願いします。</p>
山本委員	<p><b>◆ 成果指標について</b></p> <p>基本的な点を伺いたいのですが、今回の総合計画は国によって地域の総合戦略も義務付けられている中で、リンクした形で行っていくと理解しています。その中で前回の総合計画では、施策の体系ごとに成果指標を定めていましたが、今回はそれを取り払ったという説明がありました。国の総合戦略では KPI(Key Performance Indicators の略。重要業績評価指標)の設定が定められていますが、それ以外では定められていないと理解しています。総合計画の成果指標をなくした理由について、市の考えを示していただきたいと思います。</p>
事務局	<p>現行の第 4 次総合計画は行政評価を重視した計画で、成果指標についてはすべての施策に対していわゆる数値目標を数多く設けて個別に記載しておりました。確かに、数値目標を個々に見ると、市が目標としている数値及びその達成状況を把握しやすいものとなっていますが、第 4 次総合計画においてはあまりに数が多く、細か過ぎたことから、市民に全体的な市の取り組み方の方向性を示すという観点においては分かりにくかったのではないかという議論を庁内で行いました。その結果、第 5 次総合計画では、第 4 次総合計画のようなあらゆる成果指標を網羅する形を取らずに、将来的なまちづくりの方針とそれに向けた具体的な取組みを記載して、市民の皆様にご覧いただける限り分かりやすい計画の策定というコンセプトで進めてきました。</p> <p>ただし、第 5 次総合計画で行政評価を全く行わないということではなく、総合計画の本体には成果指標を設けませんが、行政評価については自治基本条例等で義務付けられていることもあり、行政としては、別途、行政評価の項目を設けて進行管理を行っていく予定です。したがって、総合戦略の方には KPI を盛り込む形になりますが、総合計</p>



山本委員	<p>画に関しては計画本体の中には指標を盛り込まず、別途、別冊という形で成果指標を設けて、進行管理は引き続き行っていきたいと考えています。</p> <p>分かりました。市民に分かりにくいという部分もありますが、別途に設けるとお答えいただいたので、いずれかの段階で公開していただければと思います。行政評価、事務事業評価という形で評価するのも良いのですが、目的に沿ってその事務事業が有効なのかどうかという部分において、事務事業をスクラップアンドビルドしていく上では施策へのリンクも重要な要素ではないかと思えます。</p> <p>国においては、「これからは努力する自治体は報われるけれども、努力しない自治体が報われるのはおかしい」という方向性も地方創生の中で示されていますので、そのような意味では、本市では先の総合計画の中で、その辺りを一早く行っていたのではないかと思います。</p> <p>市民に分かりにくいという部分もありますが、その部分については別冊で作成していただければとお聞きしたので、それで結構ではないかと思えます。進行管理もしっかりと行って、先の計画での評価、達成具合がどうだったのかということも合わせて、新しい計画づくりも必要ではないかということ意見をとして申し上げます。</p>
今川会長	<p>他にご意見、ご質問はございませんか。</p>
佐藤委員	<p>◆ 「和泉躍進プラン」との関係について</p> <p>「和泉躍進プラン」との兼ね合いはどうなっているのでしょうか。昨年、「和泉躍進プラン」についてパブリックコメントが行われましたが、それと中身がよく似ていると思います。総合計画とどのようにリンクするのでしょうか。</p>
事務局	<p>躍進プランは今年度策定したもので、和泉市が今後も継続的に発展し続けることを目的に策定した計画です。計画期間は今年度から5年間となっており、総合戦略の計画期間と同じ期間になっています。</p> <p>総合計画と躍進プランの整合性については、総合計画は市全体を網羅していますが、躍進プランはすべてを網羅している計画ではありません。このことから総合計画は躍進プランをすべて包含するような位置づけで、つまり、躍進プランは総合計画の一部分を捉えているという関係になっています。また、総合計画はすべての分野を網羅し、躍進プランは一部をピックアップしているという位置づけで策定しています。</p>
佐藤委員	<p>市民は2本立て、3本立てになって混乱すると思います。1本に絞った方が市民も行政も取り組みやすいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>確かにご指摘の点については、市の方でもこれまで検討してきたところですが、しかしながら、躍進プランは5年間という中期的な少し短めの期間の計画であり、それに対して、総合計画は概ね10年を目途に立てている長期的な視点の計画ですので、市として</p>

今川会長	<p>は、そういう長期的な視点の計画も必要であると考えています。確かに1本化というのはもっともなご意見だと思いますが、市としては役割が違うという位置付けで、それぞれの計画の策定を進めてきたところです。</p>
岡委員	<p>他にご意見、ご質問はございませんか。</p> <p>◆ <b>平成31年度の目標値と躍進プランの関係について</b>  総合戦略の評価指標は平成31年度を目標値としていますが、これと躍進プランとはどのような関係になるのでしょうか。</p> <p>◆ <b>創業に関する現状把握について</b>  同じく、平成31年度の目標として、資料13の15ページに「創業セミナーの受講者による商店街における創業件数」の数値目標が掲げられていますが、実際は和泉市において業者の人たちが何年に何軒くらい店を閉めているのか、そういうことも全部把握した上で、それをさらに盛り上げて再創業するようなものになることが創業件数の中に入るのではないかとも思います。そういう現状もきちんと数字として捉えた上で、計画を立てられているのでしょうか。</p> <p>◆ <b>目標年度の捉え方について</b>  それと同じように、資料13の20ページ「和泉市認知症高齢者等SOSおかえりネットワークにおける見守り登録者数」の数値目標も、認知症高齢者がどのくらい増えるという見込みなのか、子どもたちがどのくらい増える見込みなのか、555人を700人にするという数値目標が出されていますが、この時点で100%見守れるものでなければならぬと思いますので、そういう数値として目標が挙げられているのか、あるいは、実態に合った過渡期的な数字として出されているのでしょうか。例えば、この10年間で平成31年度は700人くらいという数字なのか、この項目について見えるように、その時点で100%見守る数字として計算された目標になっているのかどうか、伺いたいと思います。</p>
今川会長	<p>後半の個々のご質問は、次回、ご意見をまとめてから事務局に回答していただくということで良いでしょうか。</p>
岡委員	<p>具体的に答えていただかなくても結構です。</p>
今川会長	<p>お答えするのが本筋ですが、時間が限られていますし、次回、いろいろな方の意見を頂いてからまとめて回答を出していただいた方が、効果的に意見交換ができるのではないかと思いますので、そのようにさせていただければと思います。</p> <p>ただ、総合戦略と躍進プランの関係については、お答えいただけますでしょうか。</p>
事務局	<p>躍進プランと総合戦略の関係についてのご質問だと思いますが、躍進プランについては、まちづくりと財政健全化、組織・人づくりの3本立ての計画で、躍進プランについ</p>

	<p>ては財源の見通しを立てた計画だと認識しています。総合戦略と総合計画については、現在、一体的に策定しているところであり、その中で、この数値目標については、先ほど説明しましたように、総合計画には数値目標を盛り込んでいませんが、現在、庁内関係課と数値目標も合わせて調整を行っており、その中から総合戦略に該当する部分のみの数値目標を記載しているという状況です。平成 31 年度は過渡期の数字で、現状、総合計画は平成 37 年度を目標としていますので、目標の途中の平成 31 年の数値目標として記載しています。</p>
岡委員	<p>私が気になったのは、全体の目標が平成 31 年度のところでは必ず 100%でなければならないものと、過渡期的なものでいくしかないものがあるのではないかということです。したがって、全体についてはまたお聞きしたいと思いますが、それぞれの目標がその時に合ったものになっているのかどうかを伺いたいと思います。</p>
事務局	<p>補足で説明させていただきます。まず、今回、総合計画と総合戦略を一体として策定しており、成果指標については、総合計画は概ね 10 年先の成果指標を設けて、現在、検討しているところです。総合戦略の計画期間については平成 27 年度からの 5 年間となっており、平成 31 年度末までになりますので、その期間を区切って総合戦略の指標としています。したがって、ご指摘いただいたとおり、概ね過渡期の指標になるのではないかと考えています。中には、そこが到達点になるものもあるかと思いますが、基本的には総合計画の中の過渡期と考えています。</p>
岡委員	<p>ありがとうございました。</p>
今川会長	<p>予定した時間も残りわずかになりましたが、事務局から最初にご提案いただきましたように、11 月 21 日までに本日の件についてご意見、ご指摘をいただきまして、重複する点もあるかと思しますので、事務局の方で論点を整理して、限られた時間で次回に充実した議論ができるようにしたいと思います。ご協力のほど、よろしく申し上げます。</p> <p>総合計画と総合戦略の関係については、説明がありましたとおり、総合戦略は国からの指示でもありますので、一体的に取り組みざるを得ない面もあります。このことから、次第 9「今後の進め方について」で説明がありましたが、今後、これら 2 つの計画の審議については、総合計画(案)の将来ビジョンを踏まえつつ、まずは総合戦略(案)について審議し、その後、総合計画(案)を審議する際には総合戦略(案)で審議した項目以外の項目を審議していただくことになるかと思います。</p> <p>今後は、至らない面もあるかと思いますが、効率的に会議を進めていきたいと思しますので、どうぞよろしくお願いたします。</p> <p>以上で審議を終了したいと思います。副会長から何かコメントはございますか。</p>
今城副会長	<p>特にありません。</p>

今川会長	<p>それでは、事務局から連絡等がありましたら、お願いいたします。</p>
事務局	<p><b>■ 閉会</b></p> <p>ありがとうございました。ここで、市長からご挨拶させていただきたいと思います。よろしく申し上げます。</p>
辻市長	<p><b>◆ 市長あいさつ</b></p> <p>市長の辻です。本日は別件がございまして、遅れての出席となりましたが、皆様方におかれましては公私大変お忙しい中、第1回和泉市総合計画審議会にご出席を賜りまして、貴重なご審議をいただいたところです。心からお礼を申し上げます。</p> <p>また、平素より市政各般にわたりまして大変温かい、力強いご支援を賜り、さらに、この度の総合計画審議会の委員就任に関しましては快くお引き受けいただきまして、厚くお礼を申し上げます。</p> <p>和泉市は和泉中央駅周辺を中心として人口が増えており、昨年は大型商業施設が完成したこともあって、市外から「元気なまち」として注目を頂いているところです。しかし、そのような中でも、全国的な傾向であります少子高齢化は進んでいますし、人口も現在187,000人余りですが、推計を見ますと、いずれは人口減少も見込まれています。そういう中で、持続的に発展できるまちとして、「再生」から「躍進」へという取り組みを進めております。</p> <p>今回も今後10年間の羅針盤となります総合計画について、学識者の皆様方や桃山学院大学の先生方のご協力を頂きまして、昨年から取り組んで参りました。それと合わせまして、総合戦略、躍進プランもあり、先ほどからご質問を頂いておりますように、その整合性や役割については整理するのが難しい部分もあると思いますが、それぞれの目的があります。ただ、その最終的な目的は和泉市の活性化や発展であり、目標とするところは同じです。</p> <p>そのような中で、忌憚のないご意見を頂きながら、特に総合計画、総合戦略についてこれからも議論を深めて参りたいと思っておりますので、ご指導、ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。</p> <p>以上、簡単ではございますが、閉会に当たりましてのお礼の挨拶とさせていただきます。どうも、ありがとうございました。</p>
事務局	<p><b>◆ 次回の日程</b></p> <p>引き続きまして、事務局から事務連絡をさせていただきます。次回の審議会は12月4日金曜日、午後3時から、市役所の前にありますコミュニティセンターの4階の会議室で開催いたします。会議の内容につきましては、今後の進め方で説明いたしましたとおり、11月21日までに委員の皆様からご提出いただきました指摘事項等に基づきましてご審議をお願いいたたく存じます。</p> <p>お忙しいところを誠に恐縮でございますが、ご出席賜りますよう、よろしく願い申し上げます。</p>

今川会長	<p>なお、本日の会議録につきましては、案を作成いたしまして、委員の皆様にご確認をいただいた上で確定したいと存じます。その際はメール等でご連絡を差し上げたいと思います。よろしくお願いいたします。</p> <p>次回からは総合戦略(案)について審議して参りたいと思います。</p> <p>それでは、以上で第1回和泉市総合計画審議会を終了させていただきます。長時間にわたりまして、誠にありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>
------	--